

事業優先順位	2 細事業:こども会育成事業				整理番号	01	
目的	子どもたちのたくましい力を育成するため、地域社会におけるさまざまな体験の機会を充実するとともに、子どもたちが自らの可能性を育み、その能力を発揮できるよう子ども会組織の活性化を図る。						
目標	こども会の加入促進を図る。						
事業実施主体	協働	事業開始年度	昭和47年度以前	根拠法令			
事業費・財源			平成24年度	比較			
	事業費 (決算額) (千円)		37		総コスト (千円)	2,814	
	財源内訳	一般財源	37	コスト情報・従事職員数	内訳	事業費	37
		国府支出金	0		人件費	2,777	
		地方債	0		公債費	0	
		その他特定財源	0		一人あたり (円)	25	
			0		世帯あたり (円)	60	
		0	参考	職員数 (人)	0.35		
	0		再任用職員数 (人)	0.00			
今後の方向性	河内長野市こども会育成連合会への加入を働きかける方法を引き続き検討する。						
評価	妥当性	効率性	有効性	対象者	市内子ども会加入児童並びにその育成者指導者 約1,000人		
	A	A	A				



スポーツ大会



クリスマスイベント



チャレンジフェスタ



南こ連交流キャンプ

細事業：子ども会育成事業

1. 地域子ども活動

校区子ども会において、それぞれ地位活動の推進を目的に、春の大運動会、ドッジボール大会、夏祭り等を実施した。

2. 子ども会スポーツ大会

子どもの体力づくりと団体活動を通じ、協調性を身につけることを目的に、子ども会スポーツ大会を実施した。

内 容 ソフトボール（４チーム）、
キックベースボール（５チーム）

実施日 平成２４年７月８日（日）

場 所 赤峰市民広場

3. クリスマスイベント

子どもたちが、模擬店などの多彩な催しに参加し、校区を越えて交流を図ることを目的に実施した。

実施日 平成２４年１２月２３日（日）

場 所 市民交流センター

参加者 約８００名

内 容 模擬店コーナー、クリスマスケーキ作り、
ゲームコーナー、ふれあいコンサートなど

4. チャレンジフェスタ

昨年度まで実施していた「なんでもオリンピック」に代わる企画として、新しい軽スポーツに触れることで、今まで体験することのなかった楽しさを味わってもらおうと実施した。

実施日 平成２５年１月２６日（土）

場 所 市民総合体育館

内 容 ドッチビー、キンボールの体験

参加者 約１５０名

5. 南河内ブロック子ども会育成連絡協議会事業

平成２４年度は南こ連会長市ということで、本市で、南河内地区の子ども会が一堂に会した行事を実施した。

- (1) 南河内ブロック子ども会育成連絡協議会スポーツ大会…平成２４年８月１９日（日）、赤峰市民広場で実施。
ソフトボールのみ１２チームが出場して、日ごろの練習の成果を発揮した。
- (2) 南河内ブロック子ども会育成連絡協議会交流キャンプ…平成２５年１０月２７日（土）～２８日（日）、滝畑ふるさと文化財の森センターで開催した。参加者２３名。